

◆ 申告相談の日程

※市役所、巡回相談の両方とも会場に入場できる人数を制限させていただきます。
詳しくは広報すずか 1 月 20 日号をご確認ください。

市役所での申告相談日程 受付時間 8:30～15:45 ※早めに終了することがあります。

駐車場や庁舎への入場は午前 8 時からです。近隣のご迷惑となるため、それまでのご来場は控えください。

申告相談期間	申告相談会場
2 月 16 日(月)～3 月 16 日(月) 土曜・日曜・祝日はお休みです。	市役所 12 階 大会議室

市役所 2 階窓口での面談による受付は実施していません。

記入済みの申告書の提出は 2 階窓口で受付します(その場合、添付資料等はすべてお預かりします)。

巡回相談での申告相談日程 受付時間 9:30～14:45 ※早めに終了することがあります。

月 日	申告相談会場	月 日	申告相談会場
2 月 9 日(月)	椿公民館	2 月 27 日(金)	牧田公民館
	飯野公民館	3 月 2 日(月)	合川公民館
2 月 10 日(火)	庄野公民館	3 月 3 日(火)	深伊沢公民館
	鈴峰公民館	3 月 4 日(水)	若松公民館
2 月 12 日(木)	庄内公民館	3 月 5 日(木)	久間田公民館
2 月 13 日(金)	石薬師公民館	3 月 6 日(金)	栄公民館
2 月 18 日(水)	井田川公民館	3 月 9 日(月)	箕田公民館
2 月 19 日(木)	玉垣公民館	3 月 10 日(火)	天名公民館
2 月 20 日(金)	稲生公民館	3 月 11 日(水)	河曲公民館
2 月 25 日(水)	国府公民館	3 月 12 日(木)	一ノ宮地区市民センター
2 月 26 日(木)	加佐登公民館	3 月 13 日(金)	白子地区市民センター

持ち物

- 市民税・県民税申告書
- 本人確認書類
- 個人番号(マイナンバー)確認書類
- 黒ボールペン
- 所得と控除の添付資料
⇒ 手引き 20 ページ「添付・提示資料チェック表」
または、各所得や控除の欄を確認ください。

◆ お知らせ

令和 8 年度分から市民税・県民税の

電子申告が始まります。

令和 8 年 1 月より、マイナンバーカードを利用してスマートフォンやパソコンから市民税・県民税に関する申告が可能となりました。

個人住民税申告の電子化に係る特設ページはこちら

概要については、eLTAX のホームページ

(個人住民税申告の電子化に係る特設ページ) をご確認ください。



お知らせ

●納税通知書等は以下の予定で発送します。

・ 給与天引きの方 (お勤め先へ発送)	…	5 月中旬
・ 年金天引きの方	…	6 月中旬
・ 個人納付の方 (口座振替含む)	…	6 月初旬 ～ 中旬

※個人納付の方で税額が 0 円の場合、
通知書は送付されません。

この手引きは再生紙を使用しています。

令和 8 年度 市民税・県民税申告の手引き

この手引きの表紙は申告相談の日程表と申告書の記入例(裏面)となっています。
申告内容の説明については、1～20 ページをご覧ください。

申告される方へのお願い

- ・ 原則ご自身で申告書を作成してください。 完成した申告書等は郵送していただくか、直接市民税課(市役所 2 階)または地区市民センターの窓口へ提出してください。
※郵送時、控え(3 枚目)は切り離して保管してください。ただし、控えに受付印が必要な場合は、3 枚目を切り離さずに返信用封筒を同封して郵送してください。
- ・ 申告相談会場(裏表紙記載)は混雑が予想されるため、できる限り最少の人数でお越しください。
待ち時間短縮のために、申告相談に必要な書類の整理・集計したものをお持ちください。
例年 2 月中は特に混雑するため、できる限り時期をずらしたご来場にご協力ください。
- ・ 令和 8 年度分から市民税・県民税の電子申告が始まります。
電子申告にはマイナンバーカードが必要です。詳細は裏表紙のお知らせをご覧ください。

令和 8 年度から適用される主な税制改正

① 給与所得控除が見直されました(3 ページ)

最低保障額が 10 万円引き上げられ、65 万円(改正前: 55 万円)となりました。

② 扶養親族等の所得要件が見直されました(8・9 ページ)

同一生計配偶者及び扶養親族の所得要件が 58 万円以下(改正前: 48 万円以下)となりました。

③ 特定親族特別控除が創設されました(10 ページ)

特定親族(所得者と生計を一にする年齢 19 歳以上 23 歳未満の親族等で合計所得金額が 58 万円超 123 万円以下の方)に該当する場合、所得控除の適用を受けられます。

その他注意点

●医療費控除(11 ページ)の申告をする際は、1 年間に支払った医療費や医療機関等をまとめた「**医療費控除の明細書**」の添付が必要です。

領収書では申告することができませんので、ご注意ください。

目次

	ページ
1. 申告が必要か不要かの判断	… 1
2. 所得金額の計算	… 2
3. 所得控除金額の計算	… 6
4. 税額控除金額の計算	… 12
5. 課税される所得の範囲	… 15
6. 市民税・県民税、森林環境税の税率	… 15
7. 市民税・県民税、森林環境税額の計算の流れ	… 16
8. 収支内訳書の書き方	… 17
添付・提示資料チェック表	… 20

この手引きは市民税・県民税の一般的な事柄について書いてあります。全ての事例を網羅しておりませんので、ご不明な点がありましたら、右記の連絡先までお問い合わせください。

手引きの内容は、法改正により内容が変更になる場合があります。

お問い合わせ及び郵送での提出先

〒513-8701
三重県鈴鹿市神戸一丁目 18 番 18 号
鈴鹿市 総務部 市民税課
電話: (059) 382-9446 (直通)
(059) 382-1100 (代表)

※必要な資料の添付がないと、控除が認められない場合があります。

医療費控除の申告には、医療費控除の明細書が必要です(領収書では不可)。

都道府県、市区町村分（特例控除対象）		10,000
住所地の共同募金会、日赤支部分・ 都道府県、市区町村分（特例控除対象以外）		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	